

はるこだより

病児保育所 はるこ

2016 春号

2016.4.1

七飯町 本町6丁目7-42

はるこももビル17隣

はるこ ☎ 0138-65-1500



あのとほうにくゆるくらいの量の雪が 春のおひさまの光でみるみるうちに溶けてしまいました。毎年目にする光景のはおとに、なんとかとても不思議で、自然の懐の大きさを感じます。雪や氷の下から顔出した草たちがあざと緑色でいらるのもとても不思議です。


新しい春、はるこも新年度を迎えます。地域のみなさまの関心につながる病児保育所をめざして、どうぞよろしくお願います。

📷 はるこ ありのスタッフ ♪ 日常のふとこまをお伝えします

「たんかいいじかん」

遊びから宅配屋さんへと変わったとき、宅配便に手紙を書くことをめらめた Aくん(5才)。「どうしようかなあ？」としばらく考えたあと「やだ！」と言って男の子と女の子が手をつないでいる絵を描きまわると Aくんは言います。「たんかいいじかん」

こんたに楽しい♪

遊びの途中(10時ごろ)「おなかすいたから早く(お弁当)食べたい」と言っていた Bくん(5才)。遊びのこたあいをみて保育士👩🏫が「えぞろ/食べようか」と聞くと「え?! やだー!」
「だじ今こんたに楽しいな」 

根こ



1才の Cくんは、台に上って真剣に手を洗っています。水の感触を確かめるようにじくりと。そして終ると振り返りきバツと手をたぐって保育士の胸に飛び込んできました。その時「突顔!!! 台の上から手紙に!!」全身を預けらるる Cくんには、(言葉)という目には見えない根こがどろりと(は)るこんたに。と Cくんがキラキラ光りてみえました。

お料理

その日は一日中レストランが続きました。開店準備から始まり、いよいよオープン直前、まてこで料理を担当していた Dくん(6才)が突然、「おうちでもお料理したい!」と言いました。そしてお母さんのことを言うと、お母さんは笑顔で「いいよ... じゃ、ハンバーグ作り!」「玉ねぎ切るとアヒルゴックル(2才)」と言いました。想像はだけて幸せな気持ちになります。その日おうちで特製かハンバーグを作った子達♡



カルタ

📄 遊びで遊んだあと、箱に片付けながら、カルタの文章にあわせて文章をよめる遊びになりました。Eくん(6才)の発想はユニークで、とても豊か。たとえば—
①「あいあさんーとせむでいいおかあ」
②「ういきかけてあかちゃんおきり」

ちのちあむすび

👧 練習の「むいのとこが果睡山」と言っていた Fくん(6才)。保育士がゆくりやろを1回見てから練習すると初めちのちあむすびができてようになりました。
「ばあちゃんエロン(2才)が!」



1才の Gくんおもしろいお兄ちゃんか。2人、各々お迎えが来て先に帰るとき、玄関に来た Gくんは深々としばらく頭を下げておじぎに 見送ってくれたのでした♡



「はるこブログ」では日常の様子をお伝えします。
「はるこ日記」検索 カチッ じみくた、ジュウ
2016 春号 はるかかどい(は)か? スタッフまで♡